臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2024年11月26日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨 床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

	代表 054-247-6251
問合せ先	静岡県立こども病院 循環器科 眞田 和哉 IVR センター / 循環器科 金 成海
	ら下記へご連絡ください。
	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございました
	資料をご覧いただくことができます。
資料の閲覧について	あると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての
	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能で
る手続き	さい。
個人情報の開示に係	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談くだ
	・被ばく線量(透視時間, 空気カーマ積算値/体重比など)
いて	・治療・診断内容(手技、造影回数など)
用する試料・情報につ	・背景因子(年齢、性別、体重など)
方法および研究で利	ます。
	対象となる患者さんの診療録(カルテ)から次の情報を調査し
	価することを目的としました。
当該研究の意義・目的	る被ばく低減効果と2kg 未満の症例における被ばくについて評
	術を行った患者さんの情報を整理し、血行動態評価の省略によ
	放射線被ばくの低減は重要です. 当院で経皮的動脈管開存閉鎖
	を目指してきました.2kg 未満の新生児は放射線感受性が高く
	kg 未満の低出生体重児へも応用することで,より低侵襲な治療
	では被ばく低減のため、症例に応じて血行動態評価を省略し2
	被ばくの低減に取り組んできました.経皮的動脈管開存閉鎖術
	小児心臓カテーテルに対し,当院では以前より様々な放射線
対象者	上記期間に経皮的動脈管開存閉鎖術を受けた5歳未満の患者
研究期間	2019 年 1 月 ~ 2024 年 9月
研究責任者	循環器科 田中 靖彦
研究機関名	静岡県立こども病院
	と2kg 未満症例への応用
研究の拒否 研究課題名	経皮的動脈管開存閉鎖術における放射線被ばく低減の取り組み
	までご連絡ください。
	情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先
	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・
7 3	